実家庭配布

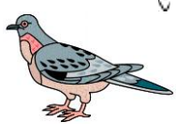
9月の園だより

令和７年９月みどり幼稚園

８月 25 日の朝。みどり幼稚園の玄関に、子どもたちの元気な「おはようございます！」の声が響きました。1 か月ぶりにニコニコ笑顔で登園してくれました。夏休み中には、お出かけしたり、美味しいものをたくさん食べたり、普段できない家族の触れ合いをたっぷりとしたことを、一生懸命話して聞かせてくれる子も多くいました。本当に楽しく、心に残る思い出となったのだろうなと微笑ましく感じました。子ども達は心が動く体験をまた一つ積み重ねて成長しました。始業式にしっかりと私の方を見つめて参加している子どもたち一人ひとりの顔は、確かに夏前より逞しくなっていましたよ。

『確かな成長』といえば、この夏の我が家でのエピソードをひとつ。それはキジバトの営巣です。6 月ごろから家に近い場所で「デデッポーポー」と鳴く声が聞こえ出しました。家の周りを観察してみると、2 階のベランダにある梁に、キジバトがせっせと巣をつくっているではありませんか。つがいと思われる 2 羽で小枝を拾い集めてきては、直径 30 ㎝ほどの巣作りに励んでいました。洗濯物を干したりもするベランダなので「困るなぁ」と思いながらも、そのけなげな姿に負けて場所を貸すことにしました。

7 月上旬になると、卵を温めているのか 1 羽のキジバトが巣から離れなくなり、時折もう 1 羽がやってくるのでした。そして、7 月下旬には小さな頭が巣からのぞくようになりました。でも雛は一切鳴かないのだそうです。人という敵（？）に近いところで子育てをする知恵なのでしょう。じっと我慢の子ですね。雛はその後もぐんぐん大きくなり翼をばたつかせながら親鳥からピジョンミルク等をもらっている姿が見られました。私から双眼鏡で観察され続けていたキジバト親子も、8 月 18 日の朝を最後に姿が見えなくなりました。



今では、家の前の公園の木々から「デデッポーポー」と鳴く声が聞こえます。巣立ちという「確かな成長」を観察することができた今年の夏の私の自由研究でした。（先週の日曜日は糞で汚れたベランダの大掃除というおまけ付きでしたが…）

（文：園長　鈴木　郁生）

お知らせ

☆９月６日（土）に来年度の入園説明会があります。ご近所に該当するお子さんがいましたら、是非声をかけてくださいね♪

☆制服販売所の建て直しに伴い、園児服や体育帽子の購入については園までお問い合わせください。

１０月の主な予定

◇　１日（水）衣替え（園児服・緑色の園帽子着用）
　　入園願書受付開始【認可外・１号】
　　※【２号】申込書配布・申請提出
◇　３日（金）総合避難訓練
◇　９日（木）２歳・満３歳児親子遠足
◇２９日（水）お茶を楽しむ会（年長組）
◇３１日（金）ハロウィンパレード（年中親子）

≪９月の予定≫

日	曜日	予　　定
1	月	令和８年度園児募集開始
2	火	
3	水	年少組園外保育（加茂水族館）
4	木	
5	金	避難訓練（全園児）
6	土	令和８年度入園児対象入園説明会 午前の部　９：15～11：15 夕方の部　17：30～18：30
7	日	
8	月	
9	火	誕生会（年長組）　職員会
10	水	みどりの広場
11	木	プール納め
12	金	誕生会（年少組）
13	土	
14	日	
15	月	敬老の日
16	火	誕生会（年中組）
17	水	みどりの広場
18	木	誕生会（満３歳）　２歳児身体測定 年長組園外保育（小真木原陸上競技場）
19	金	
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	秋分の日
24	水	
25	木	
26	金	運動会前日準備 （16：00～17：00 おやゆび会）
27	土	第５４回運動会　※親子で降園
28	日	山形県私学大会
29	月	
30	火	

今月の保育内容

《 せいかつ 》

「気持ちの良い生活の仕方を覚えましょう」

- 遊具や用具をみんなで大切に使う。
- 自分の使った用具はきれいに片づける。

《 仲よしあそび 》

- 戸外で思いきり体を動かして遊ぶ。
  （かけっこ、玉入れ、固定遊具など）
- いろいろな素材を使って、描いたり作ったりする。
  （運動会の用具づくり、リサイクル遊びなど）
- 身近な秋の自然に触れて遊ぶ。
  （虫捕まえ、草花を使った遊びなど）

《 経　験　内　容》

さくら組	・教師と一緒に走ったり踊ったりしながら、体を動かす楽しさを感じる。 ・園庭の虫や草花などの身近な自然に興味を持ち、見たり触れたりする。
年　少　組	・教師や友だちと一緒に遊んだり、伸び伸びと体を動かしたりする楽しさを感じる。 ・身近な秋の自然に親しみを持ってかかわる。
年　中　組	・友だちと一緒に思いきり体を動かしたり、クラスの友だちと力を合わせたりしながら様々な遊びを楽しむ。 ・身近な自然に触れ、秋の訪れを感じながら遊びに取り入れて楽しむ。
年　長　組	・一人ひとりが自分の力を出したり、友だちと力を合わせたりすることで、嬉しさや悔しさなどの気持ちを知る。 ・身近な自然の変化に気付き、関心を深めながら遊びに取り入れる。